

バスがツナグ・学生がツナガル

芦野 秀樹・高橋 愛梨・村上 慈

提案① 困っている現状

バスの時刻表が学生の
需要に合っていない。

提案① 改善提案

〔大学生〕

公益大は8：45から授業開始なので、
8：30には公益大にバスが到着して欲しい。

〔高校生〕

①部活帰りに利用する人のための便を増やす。

ex.光が丘で部活後、バスに乗る。

→市内循環右回りの8便目を運行する。

②学校帰り、市内循環右回り18：56酒田駅着だと

19：00発余目行きに間に合わない。

→現状、駅東地下道前（18：50着）で降車し、
酒田駅に走っている。

※参考資料

〔酒田駅大学線〕

1 便：大学前 7：20 着

2 便：大学前 8：35 着

〔市内循環右回り〕

7 便（最終便）

1 8：40 光陵高校前発

1 8：50 駅東地下道前着

1 8：56 酒田駅前着

提案① 改善後は、、、

- ➡ 送り迎えをしていた親の負担が減り、ストレス減少へ。
空いた時間を他のことへ有効活用。
- ➡ バスに乗車する人が増え、乗車率が増える。
- ➡ バスは相乗りのため、渋滞が減り、排気ガス抑制、温暖化防止に繋がる。

提案② 困っている現状

学生が行きたい場所への
るんるんバスが少ない。
路線バス・タクシーは
料金が高い。

提案② 改善提案

るんるんバスで
自転車積載バスを運用する。

※参考資料 群馬県前橋市事例

前橋市は廃止予定の一般乗合バス2路線に、自転車積載可能型バスを導入。全国初の試みであった。

後部座席に自転車積載区画があり、非積載時は通常の座席として利用可能。最大5～10台の自転車を積載可能。



提案② 改善後は、、、

- ➡ 雨天時にバスに乗車する人が増加する。
- ➡ バスに乗車する人が増え、乗車率が増える。
- ➡ 学生の地域への満足度が向上する。



まとめ



学校の総合（地域学習）の時間に、
市の方より来て頂き、実情を把握して頂いては
いかがでしょうか？